

漁船運用（3単位）

必修

3年海洋科・航海コース

授業の概要	（内容） 船の運動性能、操船方法の基本を学習します。また日々刻々変化する海上気象に関する知識と船舶の安全や乗組員に関する法規も学びます。		到達目標	船舶の運動性能、復原性の基礎、一般操船、特殊操船、海上気象と荒天運用、海難と応急など操船に関する基本的な知識と船舶・船員・海洋関係法規の基礎的内容を学習します。
	（形態） 講義・実習			さらに5級海技士（航海）の筆記試験合格以上の実力をつけ、卒業後に口述試験に合格することを目標にします。また、専攻科の入学試験にも合格できる実力をつけます。
年間の授業計画	一学期	4	操船の基本	船の操船方法を学習します。 乗船実習では、船体の設備、操船、ロープの取扱い方、船体保存手入れなどについて実習します。
		5	乗船実習	
		6	（マグロ延縄実習）	
		7	＼	
	二学期	9	安定とトリム	船体の安定、運動性能、錨泊方法、荒天時の操船方法や海難の防止と対策などを学習します。
		10	応用操船	
		11	荒天運用、海難と応急	
		12	船内の安全・衛生	
	三学期	1	船舶・船員関係法規	船舶・船員関係法規を学習します。特に船員法、船舶法、船舶安全法関係などを学習します。
		2		
		3		
	学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書・ノートなど授業に必要な学習用品を忘れずに準備しよう。</li> <li>・先生が授業中に説明するポイントをしっかりノートに記入しよう。</li> <li>・宿題が出された時は、提出期限までに確実に仕上げ提出しよう。</li> <li>・教科書の絵図をノートに写し各部名称を記入する作業等で名称を覚えよう。</li> <li>・授業では基礎的な事項を覚えることが重要です。繰り返し学習し、大切な事項を覚える努力をしましょう。</li> <li>・実習で具体的に体験し、教室で学習したことを再確認したり技術として身に付けるようにしましょう。</li> </ul>		
評価方法	ペーパーテスト70%		平常点30%	
	中間・期末各考査の成績を総合した得点で評価します。 気象について理解しているか。操船の基本、船体の安定とトリム、荒天時の操船法など理解しているか。また船員法などの法規を覚えているか等。		教材の準備や宿題・ノートの提出状況、授業態度を総合的に評価します。 学習用具が準備され、授業に興味を持って積極的に参加しているか。またノートを整理して記入し、宿題を期日までに仕上げ提出しているか等。	
教材	教科書 『漁船運用』（文部科学省）		アドバイス	日頃から新聞、テレビの天気予報や船の記事などについて興味を持って見るようにしよう。乗船実習で体験したことを授業でも活用しよう。